

# 2009年3月期第1四半期決算

2008年7月25日

株式会社 野村総合研究所



2010年、  
日本の未来を提案します。

# 第1四半期 連結決算ハイライト

(百万円)

	2008年3月期 第1四半期	2009年3月期 第1四半期	増減額	増減率
売上高	77,486	79,495	+2,009	+2.6%
営業利益	10,742	9,859	△883	△8.2%
営業利益率	13.9%	12.4%	△1.5P	
経常利益	12,307	10,915	△1,391	△11.3%
当期純利益	8,061	6,051	△2,009	△24.9%

# 業種別連結売上高

(百万円)

	2008年3月期 第1四半期	構成比	2009年3月期 第1四半期	構成比	増減額	増減率
証券業	34,112	44.0%	32,774	41.2%	△1,337	△3.9%
保険業	5,945	7.7%	9,129	11.5%	+3,183	+53.5%
銀行業	6,112	7.9%	6,039	7.6%	△73	△1.2%
その他金融業	6,000	7.7%	7,351	9.2%	+1,350	+22.5%
金融サービス業	52,171	67.3%	55,295	69.6%	+3,124	+6.0%
流通業	11,185	14.4%	10,843	13.6%	△341	△3.1%
その他産業等	14,129	18.2%	13,356	16.8%	△773	△5.5%
合計	77,486	100.0%	79,495	100.0%	+2,009	+2.6%
野村ホールディングス	23,885	30.8%	23,545	29.6%	△340	△1.4%
セブン&アイ・ホールディングス	9,005	11.6%	9,500	12.0%	+495	+5.5%

(注)野村ホールディングスおよびセブン&アイ・ホールディングス向け売上高は、それぞれの子会社向け売上高を含む

# 品目別連結売上高

(百万円)

	2008年3月期 第1四半期	構成比	2009年3月期 第1四半期	構成比	増減額	増減率
コンサルティングサービス	6,389	8.2%	7,380	9.3%	+991	+15.5%
開発・製品販売	34,397	44.4%	32,513	40.9%	△1,883	△5.5%
運用サービス	34,380	44.4%	37,083	46.6%	+2,703	+7.9%
商品販売	2,318	3.0%	2,517	3.2%	+198	+8.6%
ITソリューションサービス	71,096	91.8%	72,114	90.7%	+1,018	+1.4%
合計	77,486	100.0%	79,495	100.0%	+2,009	+2.6%

# 2009年3月期第1四半期 連結決算のポイント

- **運用サービス好調に対し、開発・製品販売で立上りの遅れ**

顧客の意思決定スピード鈍化による受注の遅れ。重要度の低い周辺業務に関する案件の減少  
前期1Qは金融サービス業向け開発案件が期初から高水準だった事の反動もあり

- **1Qは売上高、営業利益共に業績予想に対しては想定ライン**

証券業の減収を、保険業でカバーする傾向は見通しどおり  
主要顧客向け売上高も想定の範囲内

- **今後の証券業のIT投資動向は依然不透明**

主要顧客を含む証券業向け売上げのダウンサイドリスクは継続  
R&D等の中長期の仕込みを優先しつつ、販管費の精査を実施中

# 連結P/Lハイライト

(百万円)

	2008年3月期 第1四半期	2009年3月期 第1四半期	増減額	増減率
売上高	77,486	79,495	+2,009	+2.6%
売上原価	54,837	56,517	+1,680	+3.1%
外注費	27,979	28,420	+441	+1.6%
売上総利益	22,649	22,977	+328	+1.5%
売上総利益率	29.2%	28.9%	△0.3P	
販管費	11,906	13,118	+1,212	+10.2%
営業利益	10,742	9,859	△883	△8.2%
営業利益率	13.9%	12.4%	△1.5P	

## 連結P/Lハイライト 続き

	2008年3月期 第1四半期	2009年3月期 第1四半期	増減額	増減率 (百万円)
<b>営業利益</b>	10,742	9,859	△883	△8.2%
<b>営業外損益</b>	1,564	1,055	△508	△32.5%
<b>受取利息</b>	308	275	△32	
<b>受取配当金</b>	1,070	832	△237	
<b>投資事業組合運用益</b>	114	5	△108	
<b>経常利益</b>	12,307	10,915	△1,391	△11.3%
<b>特別利益</b>	1,385	3	△1,381	
<b>投資有価証券売却益</b>	1,364	-	△1,364	
<b>特別損失</b>	-	351	+351	
<b>リース会計基準適用に伴う影響額</b>	-	351	+351	
<b>法人税等</b>	5,631	4,515	△1,116	
<b>当期純利益</b>	8,061	6,051	△2,009	△24.9%

# 連結受注残高

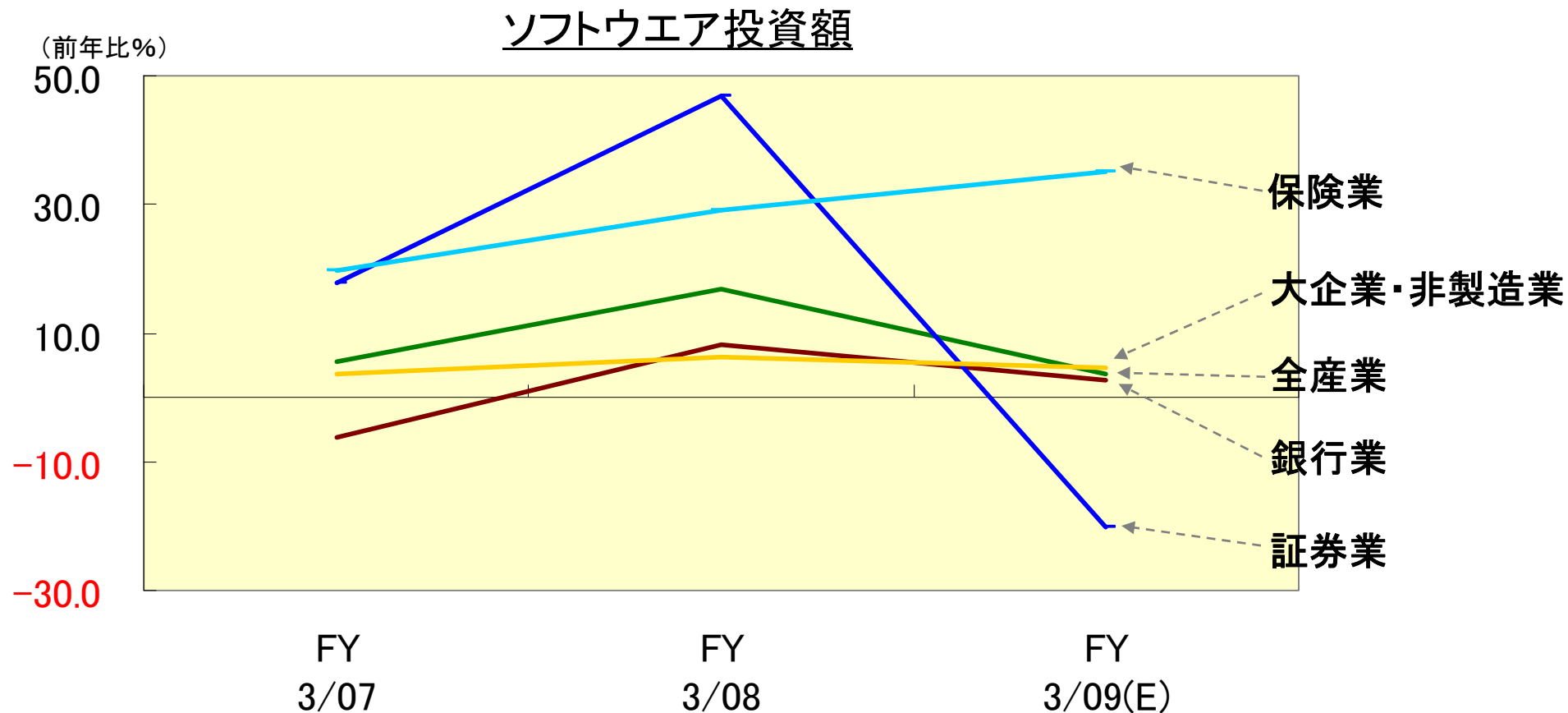
(百万円)

	2007年6月末	2008年6月末	増減額	増減率
コンサルティングサービス	7,098	7,906	+807	+11.4%
開発・製品販売	34,005	23,501	△10,503	△30.9%
運用サービス	90,510	99,832	+9,322	+10.3%
ITソリューションサービス	124,515	123,334	△1,181	△0.9%
合 計	131,614	131,240	△374	△0.3%
うち期中分	127,254	129,994	2,740	+2.2%



# 経営環境認識

- **引き続き保険は好調。証券は先行き不透明さが増大し、予断は許さない状況は変わっていない**



(出所) 日銀短観(2008年7月1日発表)企業に対するアンケート調査に基づく

# 1Q実績と、2Q以降の業績見通し

- 3ヶ月間が経過し、1Q実績としてはほぼ想定どおりに推移。  
通期の業績見通しに変更はない
- 但し証券業を中心としたダウンサイドリスクは依然内在

(億円)

		1Q	2Q	3Q	4Q	通期
2006年3月期	売上高	606	718	668	862	2,855
	営業利益	62	101	83	116	364
	営業利益率	10.3%	14.2%	12.4%	13.6%	12.8%
2007年3月期	売上高	683	780	759	1,001	3,225
	営業利益	82	126	121	109	438
	営業利益率	12.0%	16.2%	15.9%	10.9%	13.6%
2008年3月期	売上高	774	876	846	924	3,422
	営業利益	107	166	117	134	526
	営業利益率	13.9%	19.0%	13.9%	14.6%	15.4%
2009年3月期 (2Q以降は予想)	売上高	794	855	1,950		3,600
	営業利益	98	131	300		530
	営業利益率	12.4%	15.4%	15.4%		14.7%

# 2009年3月期 品目別通期連結売上高予想(1)

## ▶ ITソリューションサービス内訳(開発・製品販売、運用サービス)を修正

(億円)

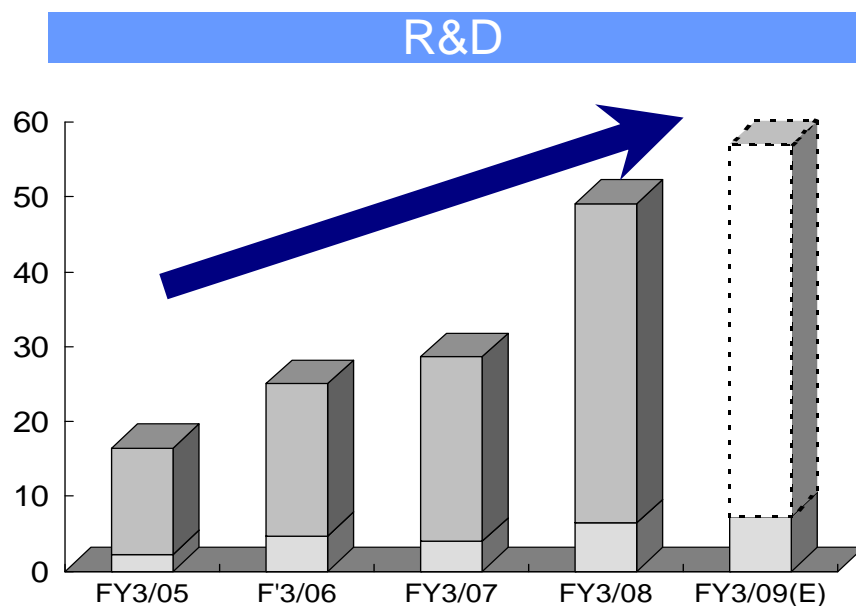
	2008年3月期 (実績)	2009年3月期 (7/25予想)	2009年3月期 (4/24予想)	前回予想差
コンサルティングサービス	303	330	330	-
開発・製品販売	1,501	1,560	1,580	△20
運用サービス	1,408	1,520	1,500	+20
商品販売	209	190	190	-
ITソリューションサービス	3,119	3,270	3,270	-
合 計	3,422	3,600	3,600	-

## 2009年3月期 品目別通期連結売上高予想 (2)

【上期】	2008年3月期	2009年3月期	2009年3月期	前回予想差	(億円)
	上期(実績)	上期(7/25予想)	上期(4/24予想)		
コンサルティングサービス	137	150	150	-	
開発・製品販売	740	710	730	△20	
運用サービス	690	740	720	+20	
商品販売	82	50	50	-	
ITソリューションサービス	1,513	1,500	1,500	-	
合 計	1,651	1,650	1,650	-	
【下期】	2008年3月期	2009年3月期	2009年3月期	前回予想差	下期変更なし
	下期(実績)	下期(7/25予想)	下期(4/24予想)		
コンサルティングサービス	165	180	180	-	
開発・製品販売	761	850	850	-	
運用サービス	718	780	780	-	
商品販売	126	140	140	-	
ITソリューションサービス	1,605	1,770	1,770	-	
合 計	1,771	1,950	1,950	-	

# 中長期の仕込み R&D

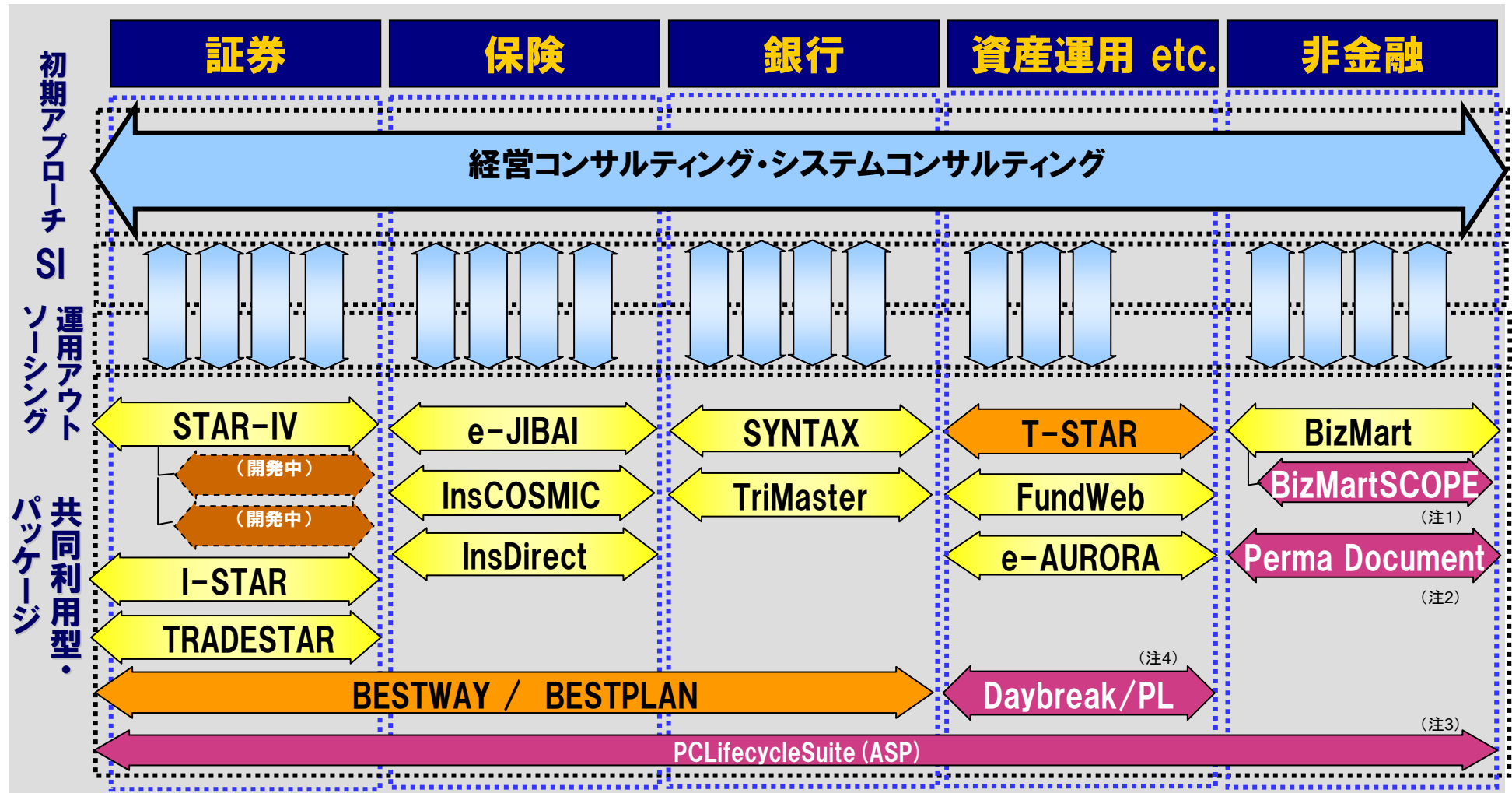
➤ R&Dの進捗は予定通り、コストを精査しながら活動を継続



## 今期R&Dテーマの一部

- 金融系フロントソリューション
- リスクマネジメント、トレーディング
- カード関連ビジネス
- 通信向けソリューション開発
- ヘルスケア分野
- 生産管理、テスト支援手法の研究
- ...etc.

# 中長期の仕込み 新しいサービスへの投資 ～広がる共同利用型サービス



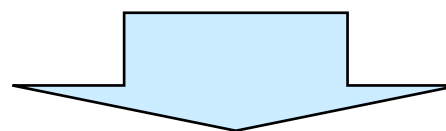
新サービス
次世代版開発中
新規開発中

(注1) 販売計画業務支援システム。7月より順次サービスイン  
 (注2) 医薬業界向け文書管理ASPサービス。6月2日サービス開始  
 (注3) PC運用管理サービス。対象は全業種向け。10月1日開始予定  
 (注4) 指定信用情報機関接続ソリューション 2009年6月のサービスインに向け6月営業を開始

# 自己株式の取得

## ➤ 2008年5月～6月の自己株式取得の概要

取得対象株式の種類	当社普通株式
取得した株式の総数	4,645,700株
株式の取得価額の総額	11,869,446,000円
取得期間	平成20年5月14日～平成20年6月13日
取得方法	東京証券取引所における市場買付



自己株式の保有状況 2008年6月30日現在	発行済株式総数の13.58% (発行済株式総数は225百万株)
---------------------------	------------------------------------

- 
- ・本資料は、2009年3月期第1四半期決算の業績および今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではなく、また何らかの保証・約束をするものではありません。  
本資料に掲載されております事項は、資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、また今後、予告無しに変更されることがあります。
  - ・本資料のいかなる部分も一切の権利は野村総合研究所に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。